

## 第2章

### 全数把握対象の報告状況



## 1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

## 2. 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)

報告はありませんでした。

### 結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市医療局健康安全課で作成した令和5(2023)年結核発生動向調査年報から引用しています。

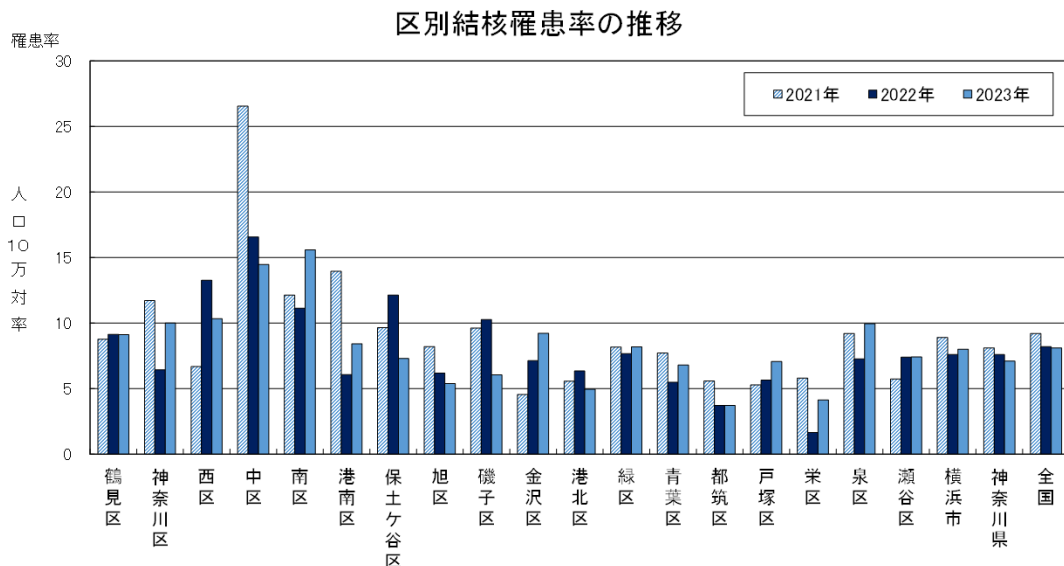
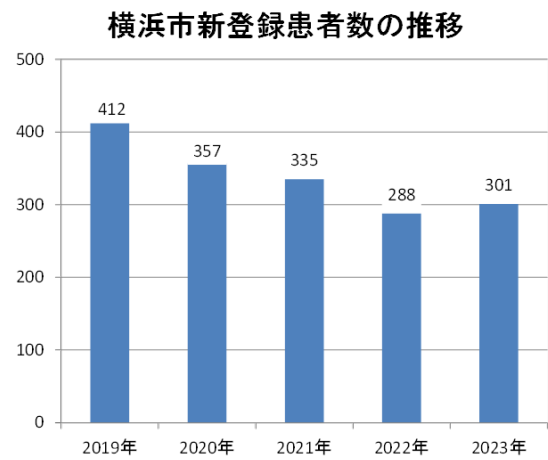
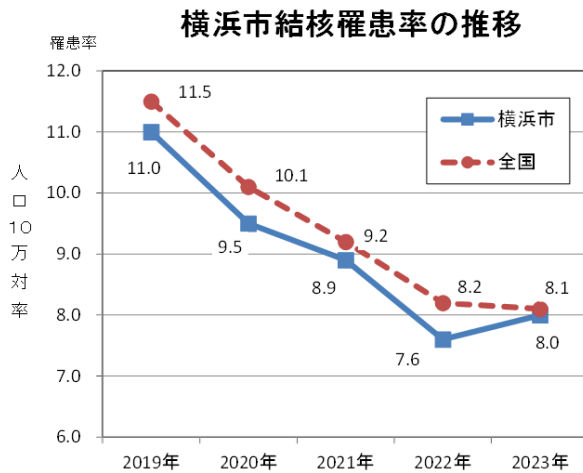
年間患者報告数は301例、罹患率<sup>\*</sup>は8.0(対前年比0.4増)と前年より増加していますが、全国の罹患率<sup>\*</sup>(8.1、対前年比0.1減)は6年連続で下回りました。

男女別では男性が188例(62.5%)、女性が113例(37.5%)でした。

年齢層別では前年と同様に男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上の患者は191例(63.5%)で、男女の内訳は男性113例、女性78例でした。小児結核(0~14歳)の報告は4例で前年より3例増加しましたが、多剤耐性肺結核の報告はありませんでした。

行政区別の罹患率<sup>\*</sup>をみると、最も多いのは南区の15.9で、次いで中区14.5、西区10.3、神奈川区10.0の順でした。

※人口10万対



### 3. 三類感染症

#### 腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic Escherichia coli infection)

176例の報告があり、患者(症状あり)が106例(60.2%)、無症状病原体保有者が70例(39.8%)でした。

最も多かった血清型はO157の119例(67.6%)で、次いでO26が19例(10.8%)、O103が11例(6.3%)、O111が4例(2.3%)、O5・O76・O105・が各2例(1.1%)、O8・O9・O74・O82・O91・O100・O108・O110・O115・O126・O142・O145・O148・O152・O156・O166・O168が各1例(0.6%)でした。

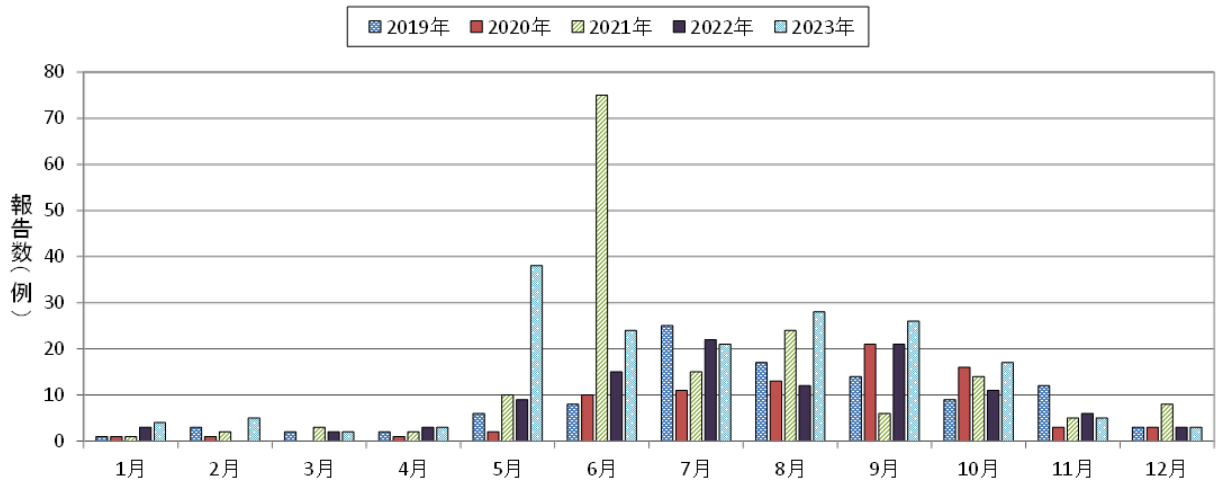
男女別では男性が68例(38.6%)、女性が108例(61.4%)でした。

年齢層別では10歳未満が49例(27.8%)、20歳代が34例(19.3%)、10歳代が20例(11.4%)、30歳代が18例(10.2%)、50歳代が16例(9.1%)、60歳代が14例(8.0%)、40歳代が13例(7.4%)、70歳代が6例(3.4%)、80歳代が4例(2.3%)、90歳代が2例(1.1%)でした。

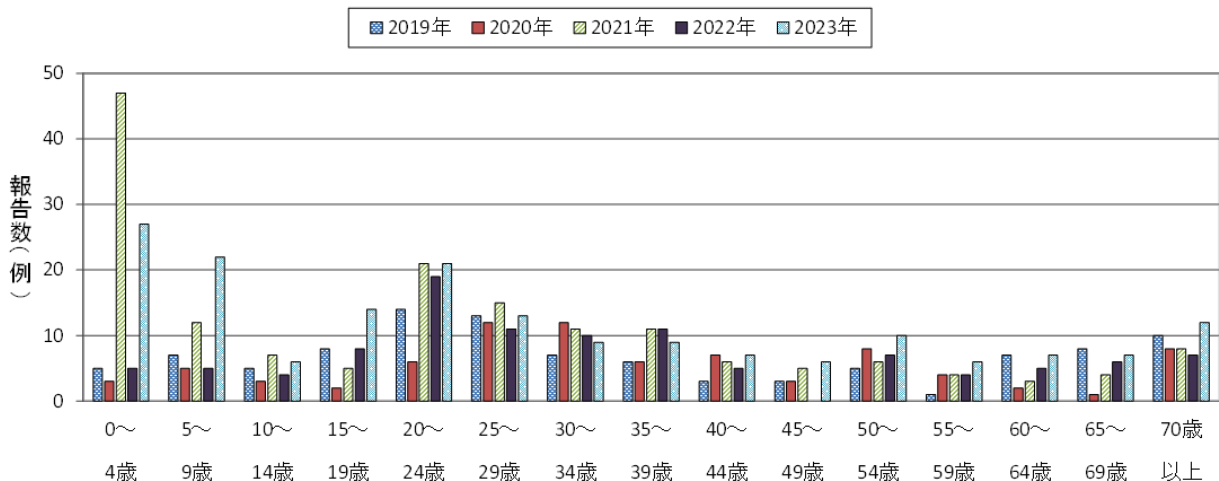
推定感染地域は日本国内118例(67.0%)、韓国2例(1.1%)、ギリシア・トルコ・ネパールが各1例(0.6%)、不明が54例(30.7%)でした(重複あり)。

診断時点で溶血性尿毒症症候群(HUS)を発症していたのは男性3例・女性1例で、血清型はいずれもO157でした。また、2023年は幼稚園での集団発生の報告があり、このために10歳未満の患者数が通常の年よりも多くなっています。

過去5年間の月別報告数



過去5年間の年齢層別報告数



## 腸チフス (Typhoid fever)

20歳代男性1例の報告がありました。推定感染地域はニュージーランドでした。

## パラチフス (Paratyphoid fever)

男性2例の報告があり、年齢層別では20歳代・30歳代が各1例でした。推定感染地域はインドが1例、不明が1例でした。

## 4. 四類感染症

### E型肝炎 (Hepatitis E)

26例の報告があり、患者(症状あり)が19例、無症状病原体保有者が7例でした。男女別では男性が22例、女性が4例で、年齢層別では50歳代が8例、60歳代が7例、40歳代が5例、30歳代が3例、20歳代・70歳代・80歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が20例、ベトナムが1例、不明が5例でした。

### A型肝炎 (Hepatitis A)

男性2例、女性1例の報告がありました。年齢層別では80歳代が2例、50歳代が1例で、推定感染地域は日本国内が2例、パキスタンが1例でした。なお、ワクチン接種歴が確認できた症例はありませんでした。

### エムポックス (Mpox < Monkeypox > )

男性4例の報告があり、年齢層別では30歳代が2例、20歳代・40歳代が各1例でした。推定感染地域は全例日本国内でした。

### つつが虫病 (Tsutsugamushi disease)

80歳代男性1例の報告がありました。推定感染地域は日本国内でした。

### デング熱 (Dengue fever)

男性7例の報告があり、年齢層別では20歳代が3例、10歳未満・30歳代・40歳代・60歳代が各1例でした。推定感染地域はタイが5例、インド・バングラデシュが1例でした。

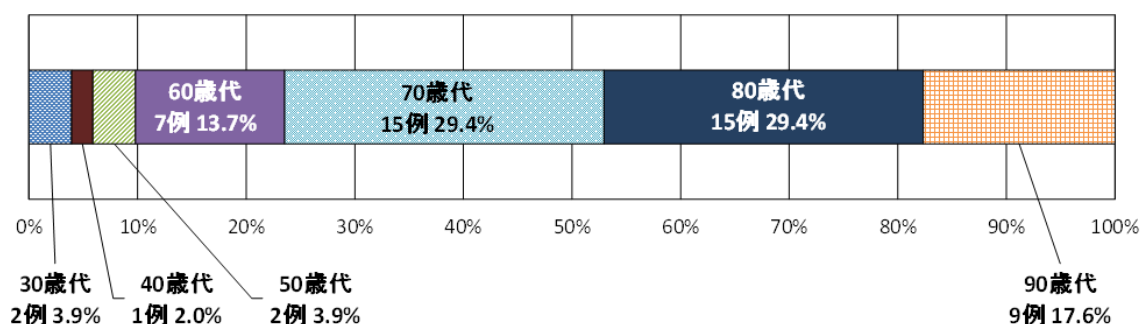
### マラリア (Malaria)

男女各1例の報告があり、病型はいずれも熱帯熱マラリアでした。年齢層別では30歳代・40歳代が各1例で推定感染地域はガーナ・シエラレオネ・リベリアが各1例でした(重複あり)。

### レジオネラ症 (Legionellosis)

51例の報告があり、男女別では男性32例、女性19例でした。病型は肺炎型が42例、ポンティアック熱型が9例でした。年齢層別では70歳代・80歳代が各15例、90歳代が9例、60歳代が7例、30歳代・50歳代が各2例、40歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が44例、中国が1例、不明が6例でした。

年齢層別報告割合(2023年)



## 5. 五類感染症(全数把握対象)

### アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

17例の報告があり、病型は全例腸管アメーバ症でした。男女別では男性が15例で女性が2例、年齢層別では50歳代が8例、40歳代が4例、60歳代が3例、30歳代・80歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が16例、不明が1例でした。

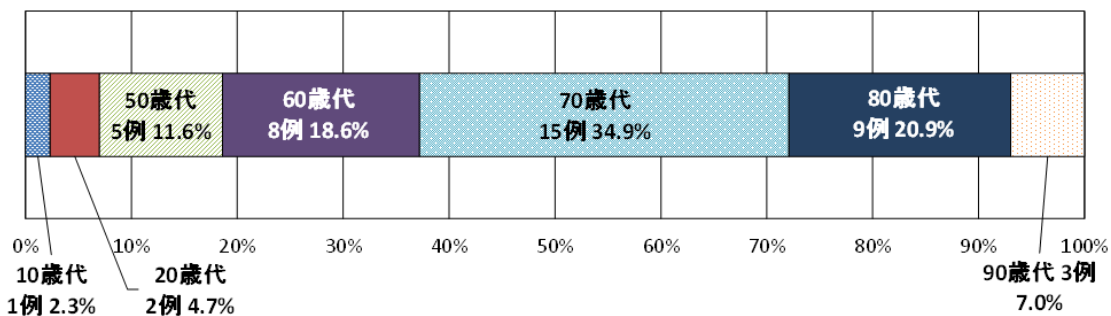
### ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

男女各2例、計4例の報告がありました。病型はB型が2例、EBウイルス・サイトメガロウイルスが各1例でした。年齢層別では20歳代・30歳代が各2例で、推定感染地域は全例日本国内でした。なお、B型肝炎の2例については、いずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。

### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (Carbapenem-resistant Enterobacteriaceae Infection)

43例の報告があり、男女別では男性29例、女性14例でした。年齢層別では70歳代が15例、80歳代が9例、60歳代が8例、50歳代が5例、90歳代が3例、20歳代が2例、10歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が34例、不明が9例でした。

年齢層別報告割合(2023年)



### 急性脳炎 (Acute encephalitis)

8例の報告があり、男女別では男性3例、女性5例でした。年齢層別では10歳未満が4例、60歳代が2例、70歳代・90歳代が各1例でした。病原体は水痘帯状疱疹ウイルスが1例、病原体不明が7例で、推定感染地域は日本国内が7例、不明が1例でした。

### クロイツフェルト・ヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob Disease :CJD)

3例の報告があり、病型はいずれも古典型CJDでした。男女別では男性1例、女性2例で、年齢層別では70歳代が2例、80歳代が1例でした。

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Severe invasive Streptococcal infection)

28例の報告があり、男女別では男性15例、女性13例でした。年齢層別では70歳代・80歳代が各7例、60歳代が6例、90歳代が3例、30歳代が2例、10歳未満・40歳代・50歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が27例、不明が1例でした。

### 後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome :AIDS)

23例の報告があり、男女別では男性21例、女性2例でした。病型は無症状病原体保有者が15例、AIDSが6例、その他が2例でした。年齢層別では20歳代が6例、30歳代・40歳代が各5例、50歳代が4例、60歳代が3例でした。推定感染地域は日本国内が18例、タイ・中国が各1例、不明が3例でした。

### ジアルジア症 (Giardia disease)

男性2例の報告があり、年齢層別では40歳代・50歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が1例、イ

ンドが1例でした。

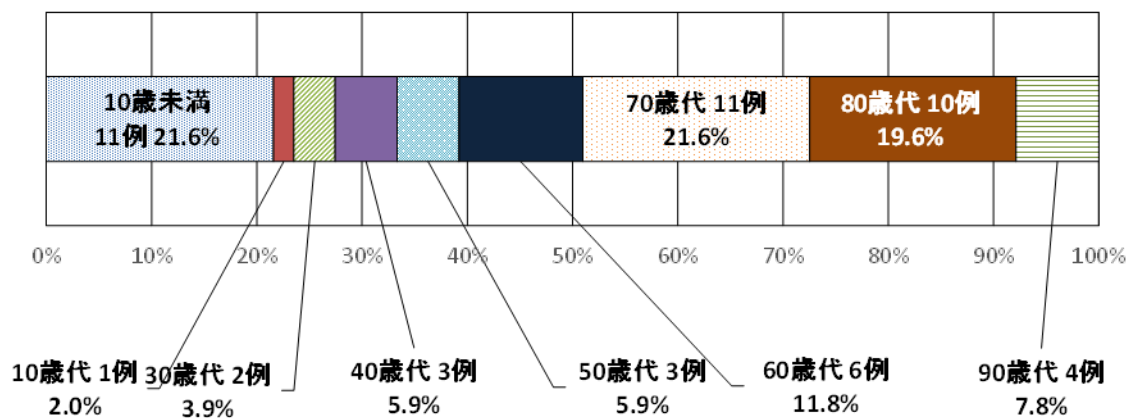
### 侵襲性インフルエンザ菌感染症 (Invasive Haemophilus Influenzae Infection)

19例の報告があり、男女別では男性が12例、女性が7例でした。年齢層別では10歳未満が6例、70歳代・80歳代が各5例、60歳代が2例、90歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が17例、不明が2例でした。ヒブワクチンについては10歳未満の5例で接種歴がありましたが、それ以外は接種歴なしまたは不明でした。なおヒブワクチン接種歴のない小児1例は生後1か月未満で、接種可能な月齢に達していない児でした。

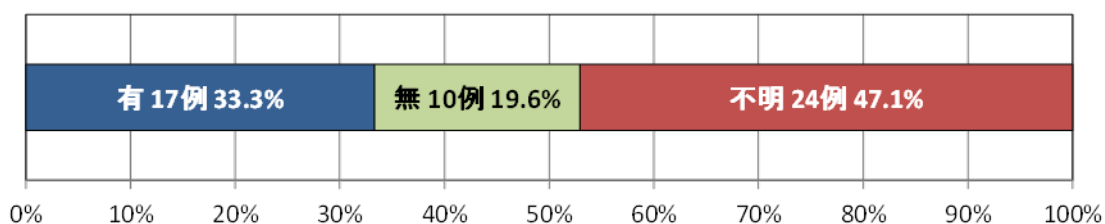
### 侵襲性肺炎球菌感染症 (Invasive Pneumococcal disease)

51例の報告があり、男女別では男性が31例、女性が20例でした。年齢層別では10歳未満・70歳代が各11例、80歳代が10例、60歳代が6例、90歳代が4例、40歳代・50歳代が各3例、30歳代が2例、10歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が48例、タイが1例、不明が3例でした(重複あり)。なお、10歳未満の11例は全例1回以上のワクチン接種歴がありましたが、それ以外の年代でワクチン接種歴が確認できたのは6例でした。

年齢層別報告割合(2023年)



ワクチン接種の有無(2023年)



### 水痘(入院例に限る) (Varicella < Chickenpox >)

23例の報告があり、男女別では男性が17例、女性が6例でした。年齢層別では40歳代・50歳代・70歳代が各4例、20歳代・60歳代・80歳代が各3例、30歳代が2例でした。推定感染地域は日本国内が20例、イタリア・ドイツが各1例、不明が2例でした(重複あり)。なお、ワクチン接種歴が確認できたのは2例でした。

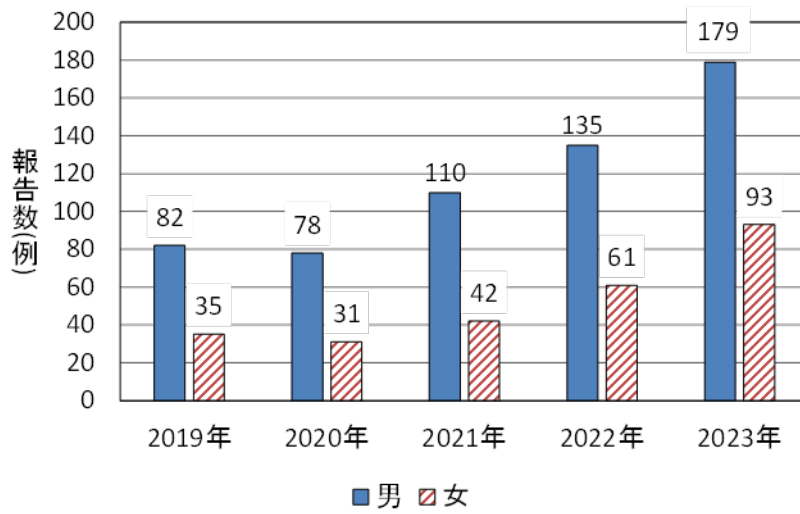
### 梅毒 (Syphilis)

272例の報告があり、男女別では男性が179例(65.8%)、女性が93例(34.2%)でした。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が127例(46.7%)、早期顕症梅毒Ⅱ期が79例(29.0%)、無症状病原体保有者が62例(22.8%)、晩期顕症梅毒が4例(1.5%)でした。年齢層別では20歳代が89例(32.7%)、40歳代が54例(19.9%)、30歳代が48例(17.6%)、50歳代が46例(16.9%)、60歳代が18例(6.6%)、10歳代が9例(3.3%)、70歳代が6例(2.2%)、80歳代・90歳代が各1例(0.4%)でした。推定感染地域は日本国内が237例(87.1%)、中国が2例(0.7%)、不明が33例

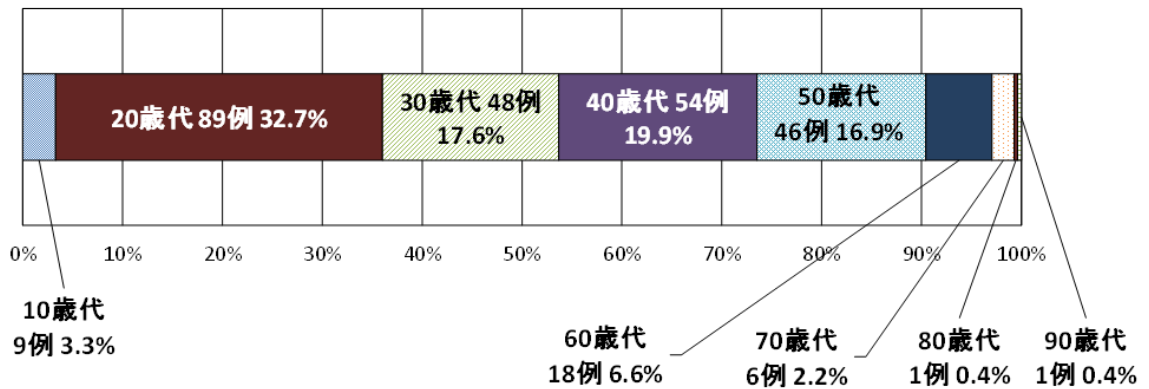
(12.1%)でした。

性風俗産業利用歴または従事歴があったのは98例(36.0%)で、男女別では男性72例、女性26例でした。

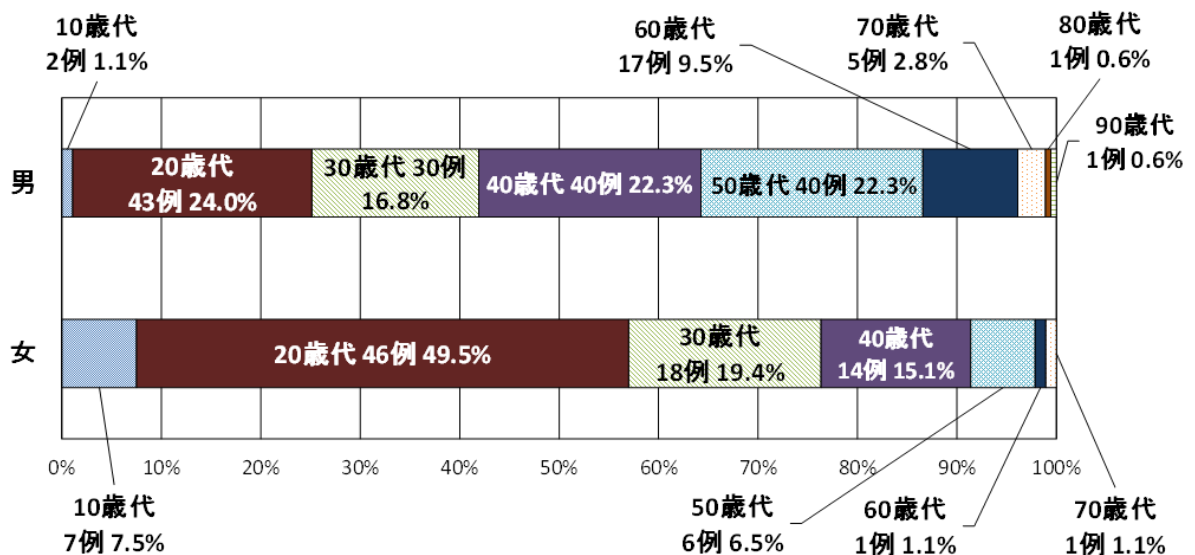
過去5年間の報告数推移



年齢層別報告割合(2023年)

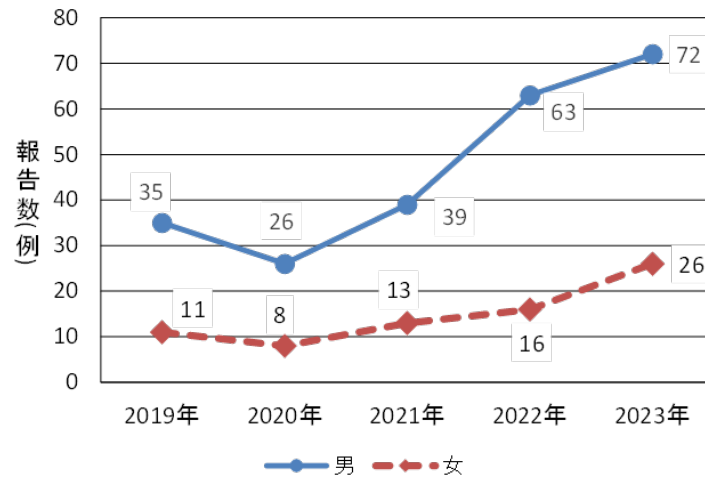


男女別・年齢層別報告割合(2023年)





### 「性風俗産業従事歴または利用歴あり」の 報告数推移



#### 播種性クリプトコックス症 (Disseminated Cryptococcosis)

女性2例の報告があり、年齢層別では70歳代・80歳代が各1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

#### バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal Infection :VRE)

80歳代女性1例の報告がありました。推定感染地域は日本国内でした。

#### 百日咳 (Pertussis)

女性5例の報告があり、年齢層別では10歳未満が3例、20歳代・40歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が3例、中国が1例、不明が1例でした。なお10歳未満の3例はいずれもワクチン接種が確認できましたが、成人2例のワクチン接種歴は確認できませんでした。

#### 風しん (Rubella)

30歳代女性の臨床診断例(ワクチン接種歴あり)の報告が1例ありました。推定感染地域は日本国内でした。

#### 薬剤耐性アシネトバクター感染症 (Multiple Drug-Resistant Acinetobacter Infection :MDRA)

80歳代男性1例の報告があり、推定感染地域は日本国内でした。

## 6. 新型インフルエンザ等感染症

新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。)(coronavirus disease 2019 :COVID-19)

新型コロナウイルス感染症は、2020年2月1日から感染症法の指定感染症疾患となりましたが、2021年2月13日に感染症法での分類が新型インフルエンザ等感染症に変更されました。また、2022年9月25日までは感染者の年齢・性別・重症度も報告されていましたが、9月26日以降は年代のみの把握となり、性別等のデータの集計はなくなりました。そして2023年5月7日(5月8日記者発表分)をもって全数把握対象としての取扱いを終了し、5月8日以降は定点報告疾患となりました。以下のデータは、横浜市健康福祉局健康安全課(3月31日まで:4月1日以降は横浜市医療局健康安全課)の記者発表資料から引用しています。

2023年の記者発表対象症例は70,287例でした。年代別では20歳代が10,484例(14.9%)と最も多く、次いで

50歳代9,927例(14.1%)、30歳代9,411例(13.4%)、40歳代9,245例(13.2%)の順でした。

**週別報告数（2023年）**

5月8日記者発表分まで

※2022年第52週は1月1日の報告数

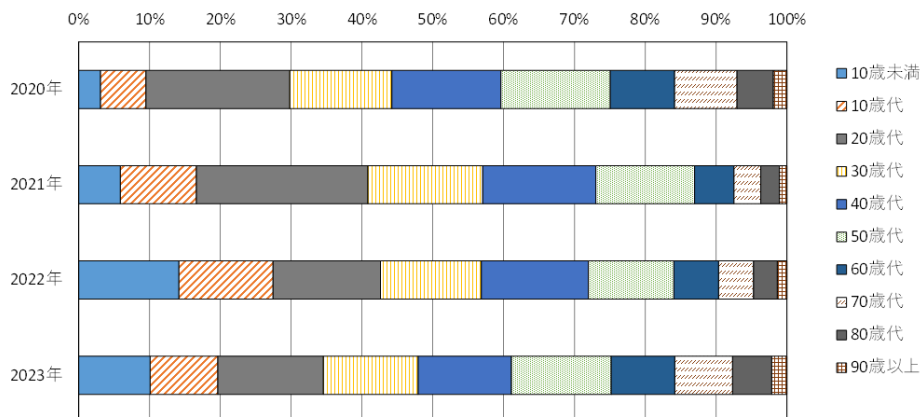
2022年第52週※	1,004
2023年第1週	13,661
2	14,325
3	10,080
4	6,955
5	4,893
6	3,205
7	2,095
8	1,411
9	1,156
10	936
11	816
12	880
13	955
14	1,345
15	1,359
16	1,579
17	1,773
18	1,736
19	123

**月別報告数（2023年）**

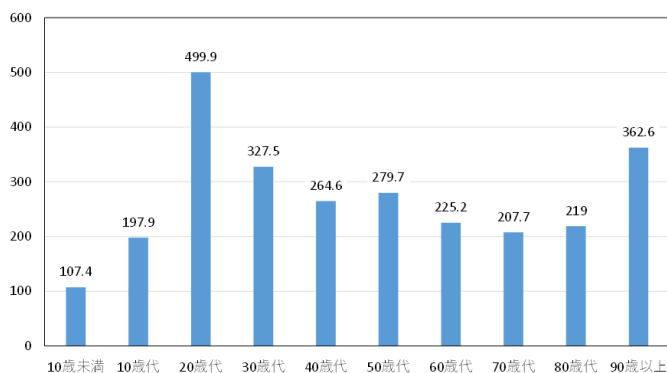
5月8日記者発表分まで、男女別集計はなし

1月	2月	3月	4月	5月	総計
47,475	10,536	4,092	6,325	1,859	70,287

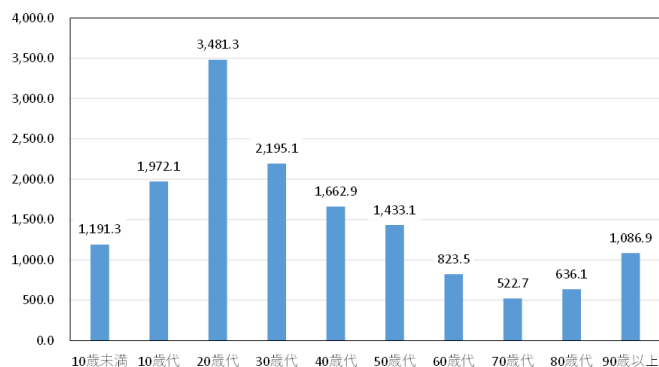
**年齢層別報告割合**



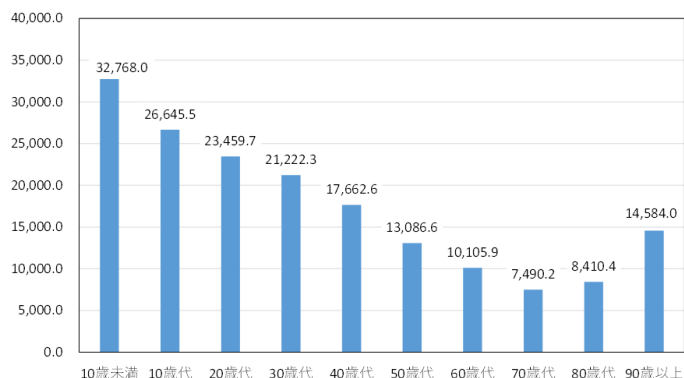
**年齢層別感染者数、人口10万人あたり**  
(2020年)



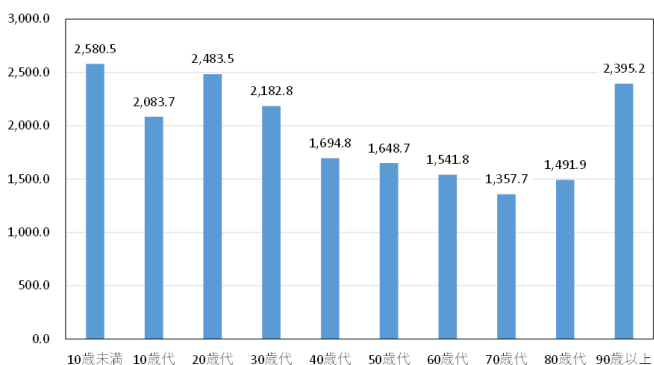
**年齢層別感染者数、人口10万人あたり**  
(2021年)



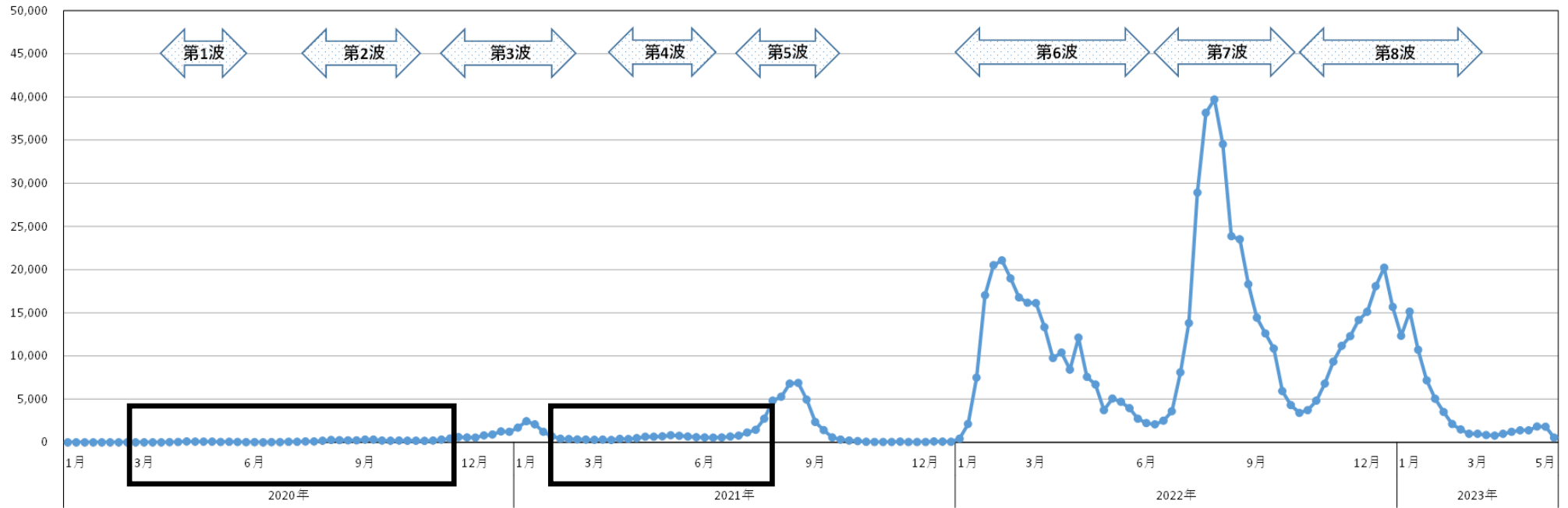
**年齢層別感染者数、人口10万人あたり**  
(2022年)



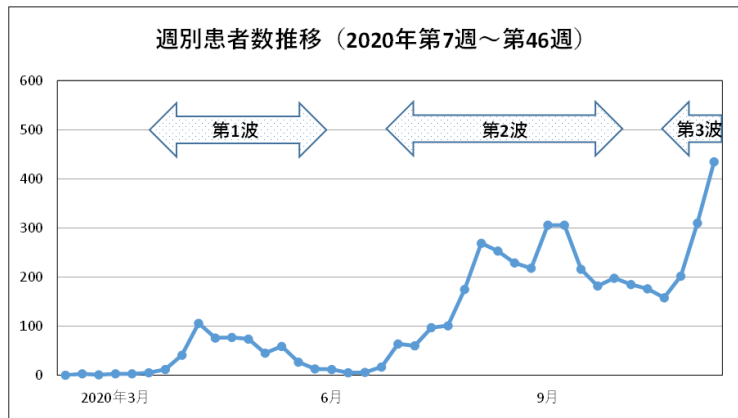
**年齢層別感染者数、人口10万人あたり**  
(2023年) ※5月8日記者発表分まで



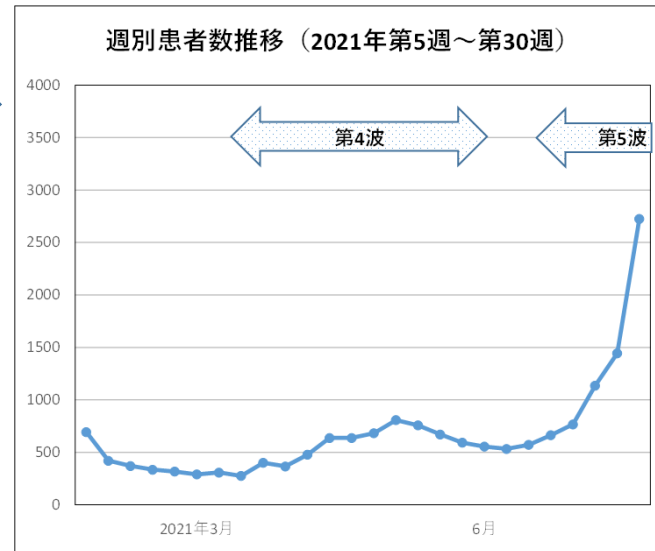
週別患者数推移（2020年第1週～2023年第19週）



週別患者数推移（2020年第7週～第46週）



週別患者数推移（2021年第5週～第30週）



年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	412	357	335	288	301
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(MERS)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-
三類	コレラ	1	-	-	-	-
	細菌性赤痢	1	1	-	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	102	82	165	107	176
	腸チフス	4	-	-	-	1
	パラチフス	1	1	-	1	2
四類	E型肝炎	12	18	28	30	26
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	17	3	1	4	3
	エキノコックス症	-	-	-	-	-
	エムポックス(※4)	-	-	-	-	4
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	1	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つづが虫病	-	1	-	1	1
	デング熱	14	-	1	3	7
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	2	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
発しんチフス	-	-	-	-	-	
ボツリヌス症	-	-	-	-	-	
マラリア	4	-	-	1	2	

(- : 0件)

分類	疾病名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
四類	野兎病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	58	38	42	41	51
	レプトスピラ症	-	1	-	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-
五類	アメーバ赤痢	42	26	18	19	17
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	7	10	8	9	4
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(※5)	67	45	51	56	43
	急性弛緩性麻痺	-	-	-	-	-
	急性脳炎	23	7	3	2	8
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	9	1	4	5	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	26	21	20	27	28
	後天性免疫不全症候群	27	30	32	16	23
	ジアルジア症	-	-	-	-	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	15	7	6	3	19
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	75	40	39	36	51
	水痘(入院例に限る)	13	11	4	12	23
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	117	109	152	196	272
	播種性クリプトコックス症	4	2	7	4	2
	破傷風	-	4	3	2	-
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	3	-	2	1
百日咳	169	17	3	4	5	
風しん	135	3	1	-	1	
麻しん	40	-	-	1	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	1	1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症(※1)(※2)(※3)		10,157	59,633	647,362	70,287

(- : 0件)

(※1) 2020年2月1日より追加

(※2) 2021年2月13日、分類を「新型インフルエンザ等感染症」に変更

(※3) 2023年5月8日、分類を「五類感染症(定点報告)」に変更

(※4) 2023年5月26日、「サル痘」の名称を「エムボックス」に変更

(※5) 2023年5月26日、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症より変更

2023年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男女計)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	27	25	11	22	31	18	15	13	10	18	18	15	21	8	20	5	15	9	301
三類	腸管出血性大腸菌感染症	7	15	9	3	4	9	10	46	5	7	15	6	6	18	8		5	3	176
	腸チフス														1					1
	パラチフス		1												1					2
四類	E型肝炎	2	2	1	1	1	2	1	2		6			1	3	4				26
	A型肝炎		1			1	1													3
	エムボックス		3			1														4
	つつが虫病		1																	1
	デング熱	1	5									1								7
	マラリア		2																	2
	レジオネラ症	2	2	2	4	3	3	6	3		3	2	2	8		6	1	4		51
五類	アメーバ赤痢	3		4	4		2		1			1				1			1	17
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1							3									4
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		12		1	1		2	4	1	2			8		5	1	5	1	43
	急性脳炎		2		1	3						1				1				8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1									1						3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	5	1	3	1	1	1	3		4			7	1					28
	後天性免疫不全症候群	1	7	1	7				1	1	2			1	1	1				23
	ジアルジア症			1								1								2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2		1	2	1	2		2		4	1		1	1	2				19
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	4	3	7	3	3	1	8	3	3	3		2	2	3			1	51
	水痘(入院例に限る)	2	4	2	1	3	1		3		2	1		1				3		23
	梅毒	11	29	10	59	13	28	8	11	8	11	31	3	12	12	13	6	3	4	272
	播種性クリプトコックス症		1													1				2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1								1
	百日咳			1		1								1		1	1			5
風しん	1																		1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症				1															1	
計		66	121	48	117	67	70	44	97	28	65	76	26	70	48	66	17	33	18	1,077

2023年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	10	19	7	15	18	11	9	5	7	11	12	8	18	2	15	4	11	6	188
三類	腸管出血性大腸菌感染症		5	2	3	2	1	2	25	2	2	6	1	2	8	4		2	1	68
	腸チフス														1					1
	パラチフス		1												1					2
四類	E型肝炎	2	2	1	1	1	1		2		4			1	3	4				22
	A型肝炎		1				1													2
	エムボックス		3			1														4
	つつが虫病		1																	1
	デング熱	1	5									1								7
	マラリア		1																	1
	レジオネラ症	1	2	1	3	1	3	4	3		3	2	1	1		4	1	2		32
五類	アメーバ赤痢	2		4	3		2		1			1				1			1	15
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)										2									2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		11		1	1		2	4		1			3		2	1	2	1	29
	急性脳炎		1		1	1														3
	クロイツフェルト・ヤコブ病													1						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2		2	1	1	1	2		2			3	1					15
	後天性免疫不全症候群	1	7	1	6				1		2			1	1	1				21
	ジアルジア症			1								1								2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1	1	1	2		2		1	1		1		1				12
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	3	2	4	2	3		5	3	1	1		2		2				31
	水痘(入院例に限る)	2	4	1	1	1			2		2			1				3		17
	梅毒	9	22	4	35	10	18	7	7	6	7	21	1	10	5	9	5	1	2	179
	播種性クリプトコックス症																			0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																			0
	百日咳																			0
風しん																			0	
薬剤耐性アシネトバクター感染症				1															1	
計		32	90	25	77	40	43	25	59	18	38	46	11	44	22	43	14	18	11	656

2023年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	結核	17	6	4	7	13	7	6	8	3	7	6	7	3	6	5	1	4	3	113	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	7	10	7		2	8	8	21	3	5	9	5	4	10	4		3	2	108	
	腸チフス																			0	
	パラチフス																			0	
四類	E型肝炎						1	1			2									4	
	A型肝炎					1														1	
	エムボックス																			0	
	つつが虫病																			0	
	デング熱																			0	
	マラリア		1																	1	
	レジオネラ症	1		1	1	2		2					1	7		2		2		19	
五類	アメーバ赤痢	1			1															2	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1							1									2	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		1							1	1			5		3		3		14	
	急性脳炎		1			2						1				1				5	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1															2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3	1	1				1		2			4						13	
	後天性免疫不全症候群				1					1										2	
	ジアルジア症																			0	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1			1						3				1	1				7	
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	1	1	3	1		1	3		2	2			2	1			1	20	
	水痘(入院例に限る)			1		2	1		1			1									6
	梅毒	2	7	6	24	3	10	1	4	2	4	10	2	2	7	4	1	2	2	93	
	播種性クリプトコックス症		1														1				2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1									1
	百日咳			1		1									1		1	1			5
	風しん	1																			1
薬剤耐性アシネトバクター感染症																				0	
計		34	31	23	40	27	27	19	38	10	27	30	15	26	26	23	3	15	7	421	

※新型コロナウイルス感染症については未集計

2023年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男女計)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	15	18	24	16	20	38	26	25	29	27	27	36	301
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	5	2	3	38	24	21	28	26	17	5	3	176
	腸チフス												1	1
	パラチフス						1					1		2
四類	E型肝炎	5	4	2	2	2	3	1	1		1	1	4	26
	A型肝炎												3	3
	エムボックス			1	1	2								4
	つつが虫病												1	1
	デング熱				1				1	1		1	3	7
	マラリア						1				1			2
	レジオネラ症	4	7	3	3	4	5	3			6	3	11	51
五類	アメーバ赤痢		2	4	3		1	1	3	1			2	17
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)							1			1	1	1	4
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	4	6	3		4	5	3	5	2	4	3	43
	急性脳炎	1			2	1		1		1			2	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1						2				3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	2	1	2	2	3	5	4	1	2	2		28
	後天性免疫不全症候群	3		2	2	3	3	1	3	2	3	1		23
	ジアルジア症					1		1						2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			4	1	2	6	1		1	1	1	19
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	2	5	1	12	3	3	1	5	4	4	8	51
	水痘(入院例に限る)	2	1	4	3		4	2	1		1	3	2	23
	梅毒	13	17	20	23	31	29	28	26	22	17	22	24	272
	播種性クリプトコックス症					1							1	2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1										1
	百日咳	1	1			1				2				5
	風しん								1					1
	薬剤耐性アシネトバクター感染症								1					1
計		61	63	76	69	119	122	106	99	101	80	85	96	1,077

2023年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	11	12	13	9	13	22	15	17	20	14	23	19	188
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	3	2	1	22	11	4	9	8	5		1	68
	腸チフス												1	1
	パラチフス						1					1		2
四類	E型肝炎	5	4	1	2	2	3	1			1	1	2	22
	A型肝炎												2	2
	エムボックス			1	1	2								4
	つつが虫病												1	1
	デング熱				1				1	1		1	3	7
	マラリア										1			1
	レジオネラ症	2	4	3	1	1	3	1			4	3	9	32
五類	アメーバ赤痢		2	3	3		1	1	3				2	15
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)										1		1	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3	2	3			4	4	3	3	2	3	2	29
	急性脳炎				1				1				1	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病									1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	2	1		1	2	2	2		1	1		15
	後天性免疫不全症候群	2		2	2	3	3	1	3	2	3			21
	ジアルジア症					1		1						2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			1	1	2	3			1	1	1	12
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2	4	1	8	1	3	1	4	1	1	4	31
	水痘(入院例に限る)	1	1	4	2		3	2	1			2	1	17
	梅毒	8	11	15	12	24	19	17	21	10	12	14	16	179
	播種性クリプトコックス症													0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													0
	百日咳													0
	風しん													0
	薬剤耐性アシネトバクター感染症								1					1
計		40	43	52	37	78	75	57	61	53	45	57	58	656



2023年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	4	6	11	7	7	16	11	8	9	13	4	17	113
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	2		2	16	13	17	19	18	12	5	2	108
	腸チフス													0
	パラチフス													0
四類	E型肝炎			1					1				2	4
	A型肝炎											1		1
	エムボックス													0
	つつが虫病													0
	デング熱													0
	マラリア						1							1
	レジオネラ症	2	3		2	3	2	2		2		2	1	19
五類	アメーバ赤痢			1						1				2
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)						1					1		2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	2	3	3			1		2		1	1	14
	急性脳炎	1			1	1				1			1	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1						1				2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			2	1	1	3	2	1	1	1		13
	後天性免疫不全症候群	1										1		2
	ジアルジア症													0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				3			3	1					7
	侵襲性肺炎球菌感染症	2		1		4	2			1	3	3	4	20
	水痘(入院例に限る)	1			1		1				1	1	1	6
	梅毒	5	6	5	11	7	10	11	5	12	5	8	8	93
	播種性クリプトコックス症					1						1		2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1										1
	百日咳	1	1			1				2				5
風しん								1					1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症													0	
	計	21	20	24	32	41	47	49	38	48	35	28	38	421

※新型コロナウイルス感染症については本編第2章参照

2023年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男女計)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
二類	結核	3	1		2	11	11	7	7	13	10	15	17	13	13	25	36	117	301
三類	腸管出血性大腸菌感染症	27	22	6	14	21	13	9	9	7	6	10	6	7	7	2	4	6	176
	腸チフス					1													1
	パラチフス						1	1											2
四類	E型肝炎						1	1	2	1	4	2	6	5	2	1		1	26
	A型肝炎												1					2	3
	エムボックス						1	2		1									4
	つつが虫病																	1	1
	デング熱	1				1	2	1			1				1				7
	マラリア								1		1								2
	レジオネラ症							2			1	1	1	3	4	9	6	24	51
五類	アメーバ赤痢								1		4	4	4	2	1			1	17
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					1	1	1	1										4
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症				1	2						2	3	3	5	9	6	12	43
	急性脳炎	3	1											2			1	1	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病																2	1	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1					2		1		1		4	2	5	2	10	28
	後天性免疫不全症候群					2	4	2	3	2	3	2	2	3					23
	ジアルジア症										1		1						2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	6													2	2	3	6	19
	侵襲性肺炎球菌感染症	11			1			1	1	2	1	2	1	3	3	3	8	14	51
	水痘(入院例に限る)					1	2	1	1	2	2	4		3		2	2	3	23
	梅毒				9	50	39	24	24	23	31	22	24	13	5	3	3	2	272
	播種性クリプトコックス症															1		1	2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																	1	1
	百日咳		3				1				1								5
	風しん							1											1
薬剤耐性アシネトバクター感染症								1										1	
計		51	28	6	27	90	76	55	50	52	66	65	66	61	45	62	73	204	1,077

2023年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
二類	結核	1			2	5	5	4	6	11	6	11	14	10	8	16	25	64	188
三類	腸管出血性大腸菌感染症	17	11	3	6	5	5	1	5	3	1	2	1	1	2		1	4	68
	腸チフス					1													1
	パラチフス						1	1											2
四類	E型肝炎						1	1	1	1	4	2	3	5	2	1		1	22
	A型肝炎												1					1	2
	エムボックス						1	2		1									4
	つつが虫病																	1	1
	デング熱	1				1	2	1			1				1				7
	マラリア								1										1
	レジオネラ症							1				1	1	3	4	7	4	11	32
五類	アメーバ赤痢								1		4	3	3	2	1			1	15
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					1		1											2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症				1	1						1	1	2	4	8	5	6	29
	急性脳炎		1											2					3
	クロイツフェルト・ヤコブ病																	1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							1				1		4	2	1		6	15
	後天性免疫不全症候群					2	4	2	3	1	3	2	2	2					21
	ジアルジア症										1		1						2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4														1	3	4	12
	侵襲性肺炎球菌感染症	8								2	1	1	1	3	2	3	2	8	31
	水痘(入院例に限る)					2			1	2	2	3		2		2	1	2	17
	梅毒				2	19	24	12	18	15	25	19	21	12	5	3	2	2	179
	播種性クリプトコックス症																		0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		0
	百日咳																		0
	風しん																		0
薬剤耐性アシネトバクター感染症																		1	
計		31	12	3	11	34	46	26	37	36	48	46	49	48	31	42	43	113	656

2023年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	
二類	結核	2	1			6	6	3	1	2	4	4	3	3	5	9	11	53	113	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	10	11	3	8	16	8	8	4	4	5	8	5	6	5	2	3	2	108	
	腸チフス パラチフス																		0 0	
四類	E型肝炎								1				3						4	
	A型肝炎																	1	1	
	エムボックス																		0	
	つつが虫病																		0	
	デング熱																		0	
	マラリア										1								1	
	レジオネラ症							1			1						2	2	13	19
五類	アメーバ赤痢											1	1						2	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					1		1											2	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症					1						1	2	1	1	1	1	6	14	
	急性脳炎	3																1	5	
	クロイツフェルト・ヤコブ病																2		2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1					1		1						4	2	4	13	
	後天性免疫不全症候群									1				1					2	
	ジアルジア症																		0	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2														2	1		2	7
	侵襲性肺炎球菌感染症	3			1				1	1			1		1		6	6	6	20
	水痘(入院例に限る)					1		1				1		1			1	1	6	
	梅毒				7	31	15	12	6	8	6	3	3	1				1	93	
	播種性クリプトコックス症																1		1	2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		1	1
	百日咳		3					1				1							5	
	風しん								1										1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症																			0	
計		20	16	3	16	56	30	29	13	16	18	19	17	13	14	20	30	91	421	

※新型コロナウイルス感染症については未集計(年代別内訳については本編第2章参照)